

# たまと運動ひろば

点在する公園と遊歩道を活かした「あそぶ・うごく・つながる」まちづくり





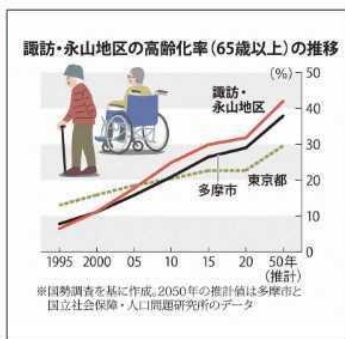
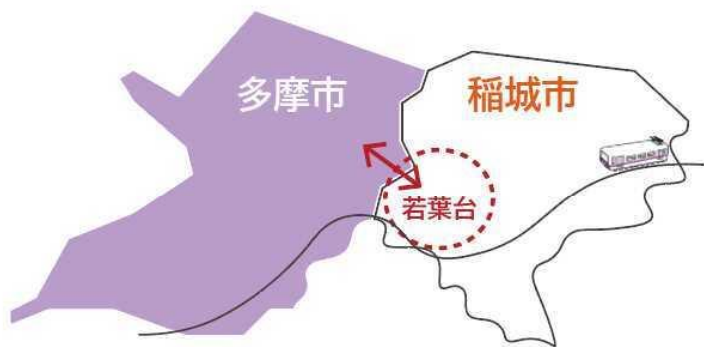


## 目次

- 1 多摩市が抱える資源と課題
- 2 私が描くみらいの多摩市
- 3 何をするのか
- 4 どんなまちづくりが出来るのか

# 1. 多摩市が抱える資源と課題

## ■ はじめに... 多摩市を選んだ理由



1 生まれ・育ち…稲城市若葉台

多摩市は身近で、馴染みのある場所！

2 大学で建築を学び、まちづくりにも触れる  
初期ニュータウンの高齢化問題を知る

多摩ニュータウンでのまちづくりに興味

# 1. 多摩市が抱える資源と課題



ニュータウン開発前の様子



ニュータウン開発直後の様子

多摩ニュータウン…

今から約 50 年前に、多摩丘陵を開発して作られた。



建物の老朽化と住人の高齢化が深刻

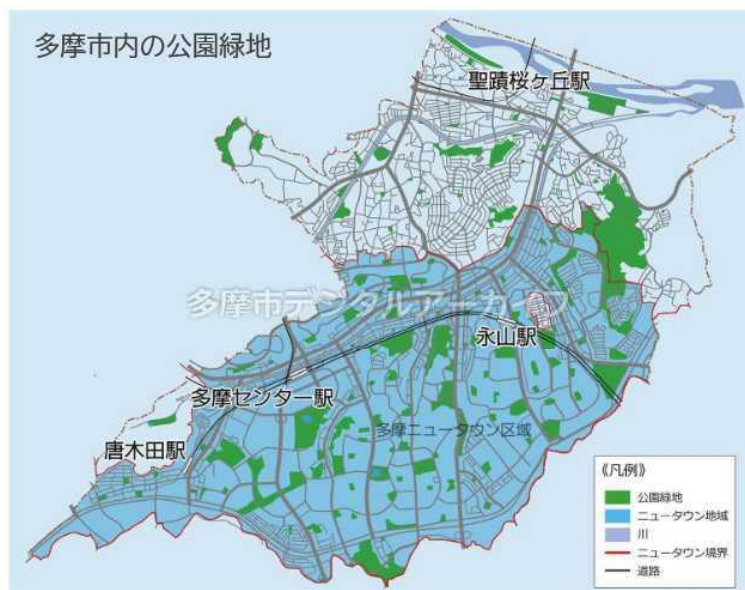
子育て支援やイベントの開催など、  
住みたくなる街に向けて取り組み中



様々なイベントの開催



# 1. 多摩市が抱える資源と課題



(多摩市デジタルアーカイブより引用)

■ 私が考える多摩市の『資源』...

## 緑豊かな公園がたくさんある こと

★市民一人当たりの都市公園の面積率が都内1位

(東京都「公園調書」より)

→様々な四季の移ろいを身近に感じられる魅力



多摩中央公園



一本杉公園



桜ヶ丘公園



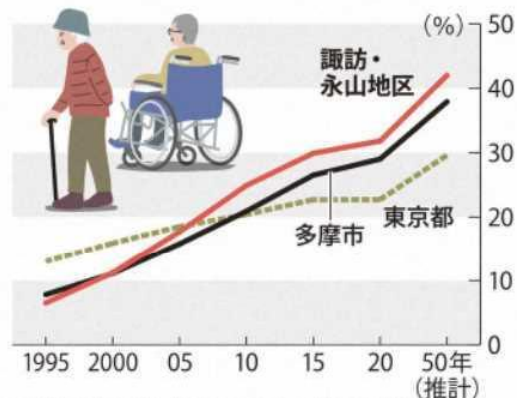
永山南公園



諏訪南公園

# 1. 多摩市が抱える資源と課題

諏訪・永山地区の高齢化率(65歳以上)の推移



※国勢調査を基に作成。2050年の推計値は多摩市と国立社会保障・人口問題研究所のデータ

## ■ 私が考える多摩市の『課題』...

急速な少子高齢化などにより

多くの公園が活用されていない  
こと

★令和4年度高齢化率は29.2%（多摩地域26市内3位）

（多摩市公式HP「多摩市の現状と課題について」より）

→豊かな資源は空き地状態になりつつある



多摩中央公園



一本杉公園



桜ヶ丘公園



永山南公園



諏訪南公園



## 1. 多摩市が抱える資源と課題

現状の公園利用状況（実際に行ってみて）

●調査日：9月14日（日）／天気：曇り／気温：32℃





# 1. 多摩市が抱える資源と課題

貝取北公園



諏訪第7公園



永山団地  
4-2-17 広場



永山団地  
4-4-17 広場



貝取第4公園



永山第5公園



永山第4公園



永山第6公園







## 2. 私が描く未来の多摩市

### 課題③ 地域コミュニティの助け合い・支え合いによる地域課題への対応

社会の成熟化に伴い、市民一人ひとりの価値観は多様化し、地域課題は複雑化しています。行政だけでは支えきれないニーズは増加しており、市民が地域の課題解決に取り組んだり、市民や事業者と行政の協働をさらに進めることが、今後一層必要となります。

また、**地域における人のつながりの希薄化や、地域コミュニティの担い手・支え手不足などの問題は、今後さらに深刻になると見込まれます。**高齢であっても、子育て中であっても、障害があっても、**誰もが社会の一員として、自分に合った方法で地域の中で活躍できるしくみや環境を整備していくことが重要となります。**また、高齢化の更なる進展を見据えると、世代を超えて助け合い・支え合いができる地域づくりが必要となります。

さらには、外国人人口の増加と国籍の多様化や、経済的支援を要する世帯の増加など、様々な不安や悩みを抱える人々に対する地域ぐるみのきめ細かい支援が求められます。

### 課題⑤ 持続可能なまちづくりに向けた取り組みの推進

高齢者の増加とそれを支える現役世代の減少は、社会保障費の増大と税収の減少という形で財政運営に重大な影響を及ぼします。まちの成長とともに、昭和 40 年代から 50 年代にかけて集中整備された公共施設が、今後一斉に老朽化し更新時期を迎えると、維持管理費用や更新費用の財政負担が重くのしかかってきます。先を見通した持続可能な行財政運営が一層重要となります。

また、住宅や都市基盤に目を向けると、昭和 40 年代に開発されたニュータウンでは、**住民の高齢化や住宅の老朽化など、様々な課題を抱えています。**ニュータウン再生に向けた取組を本格化する中、**いかに地域の価値を高めて、まちの活性化につながる新たなまちづくりを具体化するかが重要な課題**となっています。

さらに、深刻化する地球環境問題への対応は、国、地方自治体、市民が一体となって継続的に取り組まなければならない重要な課題です。引き続き、個々のライフスタイルや事業活動を環境負荷の少ない持続可能なものへと転換していくことが求められると同時に、環境問題を社会・経済の諸課題との関連性において統合的に解決していく視点をもって取組を進めることが特に必要となっています。

生涯学習施設に関しては、パルテノン多摩の大規模改修や、多摩市立図書館本館の再整備など、大規模な改修工事等に取り組んでいく時期となります。

(多摩市「本市の『今後の課題』と関連データ」より)

■ 多摩市が目指すまちづくり...

● コミュニティの中で  
誰もが活躍できるまち

● 新たな価値の付加

空き地状態にある公園資源を新たな形で活用し、  
交流と賑わいの拠点にする

## 2. 私が描く未来の多摩市



(多摩市「快適安心な人の道」より)



■ 少し広域で見ると...

多くの公園は  
遊歩道によって繋がっている

骨格となる2つの資源を活かしたまちづくり

未利用公園



+

遊歩道



平日

住民が日常的に利用

休日

様々な場所から足を運びに来る



## 2. 私が描く未来の多摩市

### 多摩市健幸都市宣言

多摩丘陵に広がる私たちのまちは、霞むたる緑のまちです。  
いつまでもこの地でいきいきと暮らし続けることが私たちの願いです。  
多摩市で暮らす私たちが協力し、健やかで幸せいっぱいの健幸都市  
とすることを宣言します。

- 1 おいしく食べてエネルギーを蓄えます。
- 2 わくわくする心を大事にします。
- 3 豊かな自然を感じてのびのび歩くことを楽しみます。
- 4 世代を超えて声をかけ合い、人と人の絆を深めます。
- 5 自分を大切にしていちひかりと体を休めます。

たくさん人の笑顔が まちを歩けば しあわせに出会えるまち

平成29年3月30日 制定

#### 課題⑥ 生涯学習を通じた豊かな地域社会づくりと新たな地域文化の創出

だれもがこころ豊かに、健康でいきいきと地域で暮らし続けるためには、多様な文化・スポーツ、学習活動を通して自己実現や地域づくりにつなげていくことが必要です。2021（令和3）年度からの第4次生涯学習推進計画の策定にあたっては、学習機会の充実、情報提供、文化・スポーツ活動等を通じ、生きがいづくりや健康増進と合わせ、市民の社会参加を支援し、地域課題の解決につながる人材の養成や地域づくりを見据えた計画としていく必要があります。

また、2020（令和2）年には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、多摩市も都内最長の自転車競技ロードレースコース（11.8km）の舞台となります。この機会を未来の多摩市のまちづくりにしっかりと活かしていく必要があります。

文化・スポーツの分野においては、現在、市民文化・芸術活動の拠点であるパルテノン多摩の大規模改修工事やスポーツ推進計画の策定に取り組んでいるところですが、文化・スポーツの捉え方や取り巻く環境は大きく変化しています。多摩市文化団体連合や多摩市体育協会、施設の指定管理者、教育委員会、近隣大学・企業等と連携を図りながら、**全市域で「多摩市の文化・スポーツ」についての理解を広め、老若男女、障がいの有無を問わず、体力づくり・健康づくり、文化活動への参加を促進していくとともに、これまで以上に文化・スポーツ活動を通じた社会参加、地域づくりの推進が求められています。**

社会はグローバル化、人口減少、労働力不足など様々な背景のもとで変化しています。こうした社会の変化に対応したまちづくりを進めていくためには、**世代や地域、国籍等を越えた多様な交流・連携が求められており、友好都市及び近隣市との交流、異世代が参加・活動できるような取組とともに、多文化共生社会の実現に向けた取組を進める必要があります。**

さらに、まちの歴史と文化の継承、多様な文化芸術活動の機会の提供や支援などを通して、「ふるさと多摩」への愛着と誇り（シビックプライド）を醸成し、豊かな地域社会づくりと新たな地域文化の創出に取り組んでいく必要があります。

（多摩市「本市の『今後の課題』と関連データ」より）

## ■ 着目したキーワード...『健幸都市』

→身体面の健康だけでなく、誰もが幸せを  
実感できるまち

提案 2つの資源を“運動の場”とし再活用する。

未利用公園



+

遊歩道



×

運動



公園と遊歩道での運動をきっかけに人々が参加・交流し、  
多方面から「行きたくなる・人が集まる」まちづくり

### 3. 何をするのか



たまラン



たまアキチ



たまークラリー



たまルシェ

4つの企画



### 3. 何をするのか

#### 4つの企画 で生まれる輪



→各企画の説明へ

### 3. 何をするのか

## たまラン

→ 遊歩道を活用したランニングコースの整備



「行きたくなる・集まる」魅力

- ・ 歩者分離の安全な道
- ・ 季節ごとに景色の変化を感じられる

#### ●実際の活用イメージ



木々に囲まれ、夏でも涼しい



季節の移ろいを感じながら走る



### 3. 何をするのか

## たまアキチ

→ 未利用公園を活用したスポーツイベント

→使われない空き地から、多目的なアキチへ

「行きたくなる・集まる」魅力

- ・ 多種多様なイベントがある
- ・ 多くの人と楽しみを共有できる

● 実際の活用イメージ



公園ヨガの開催



広場でポッチャ体験会



綱引き大会

### 3. 何をするのか

## たまークラリー

→ 点在する公園を歩いて回るウォークラリー

→ スポットを入れ替えることでリピートできる

「行きたくなる・集まる」魅力

- ・ ゲーム感覚で散歩を楽しめる
- ・ 季節ごとに景色の変化を感じられる

#### ● 実際の活用イメージ



公園に QR を設置



スマホで読み取り



アプリでスタンプ集め





### 3. 何をするのか

## たまるシェ

→ 大型公園を活用した地域密着型マルシェ

「行きたくなる・集まる」魅力

・ 普段手に入らない物と出会える

● 実際の活用イメージ



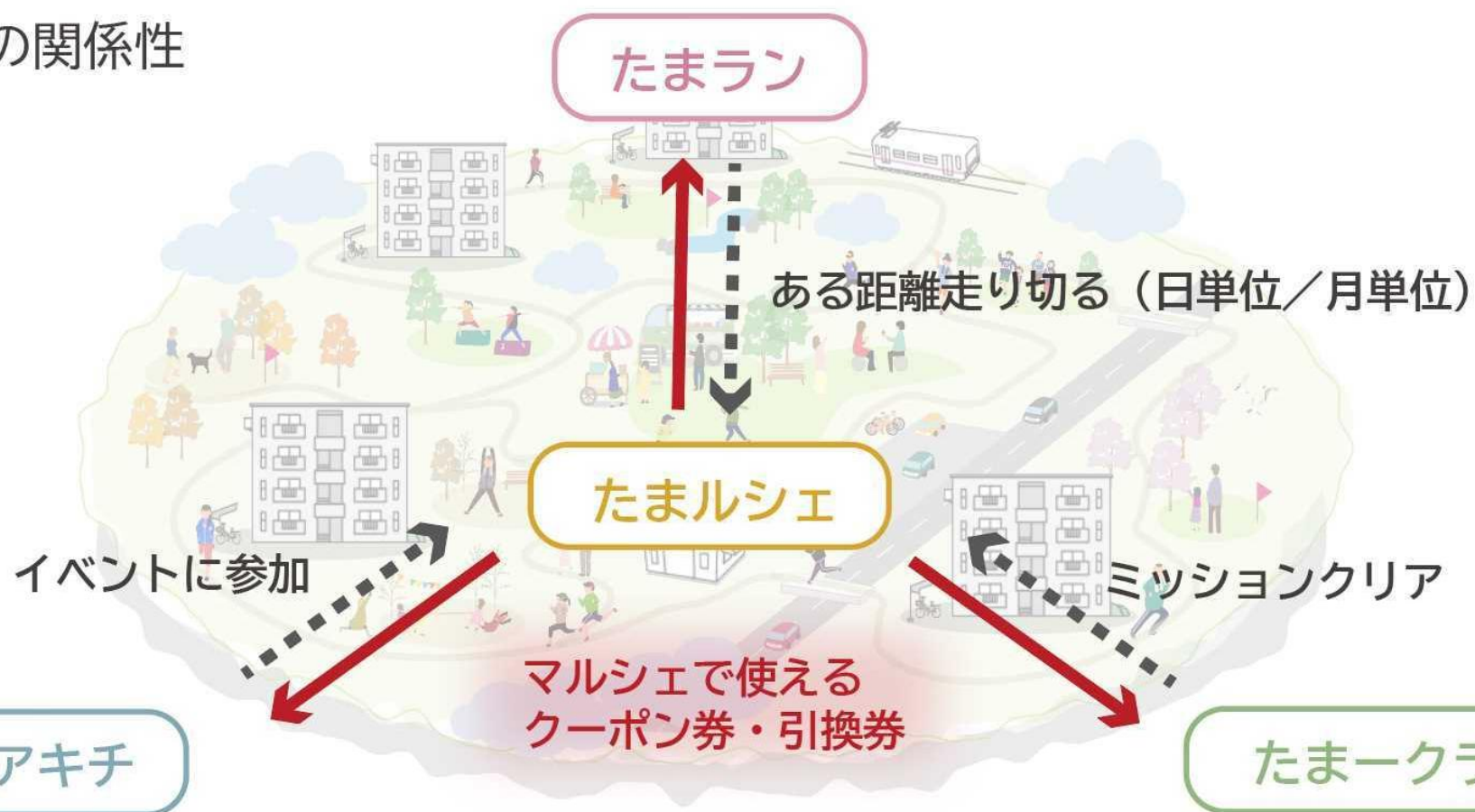
テントを設置して開催



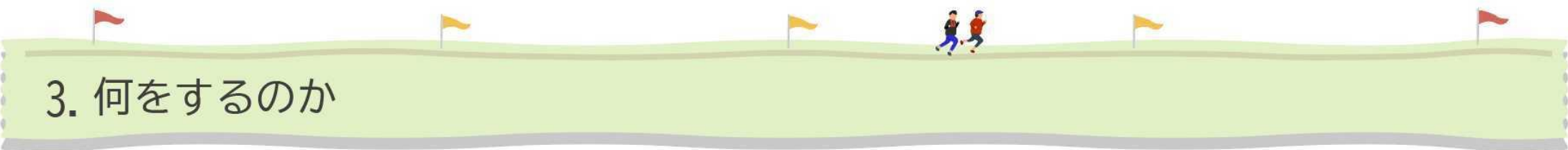
キッチンカーの誘致

### 3. 何をするのか

#### ■ 各企画の関係性







### 3. 何をするのか

ここから、少し具体的な話  
諏訪・永山団地周辺をモデルとして

コース・範囲の設定





### 3. 何をするのか

## たまラン

永山団地商店街をスタートに、遊歩道を一周し戻るコース

わかりやすい約3キロのコースだが、  
気分に合わせてコース・距離は変えられる

約 3.0 キロ





### 3. 何をするのか

## たまアキチ



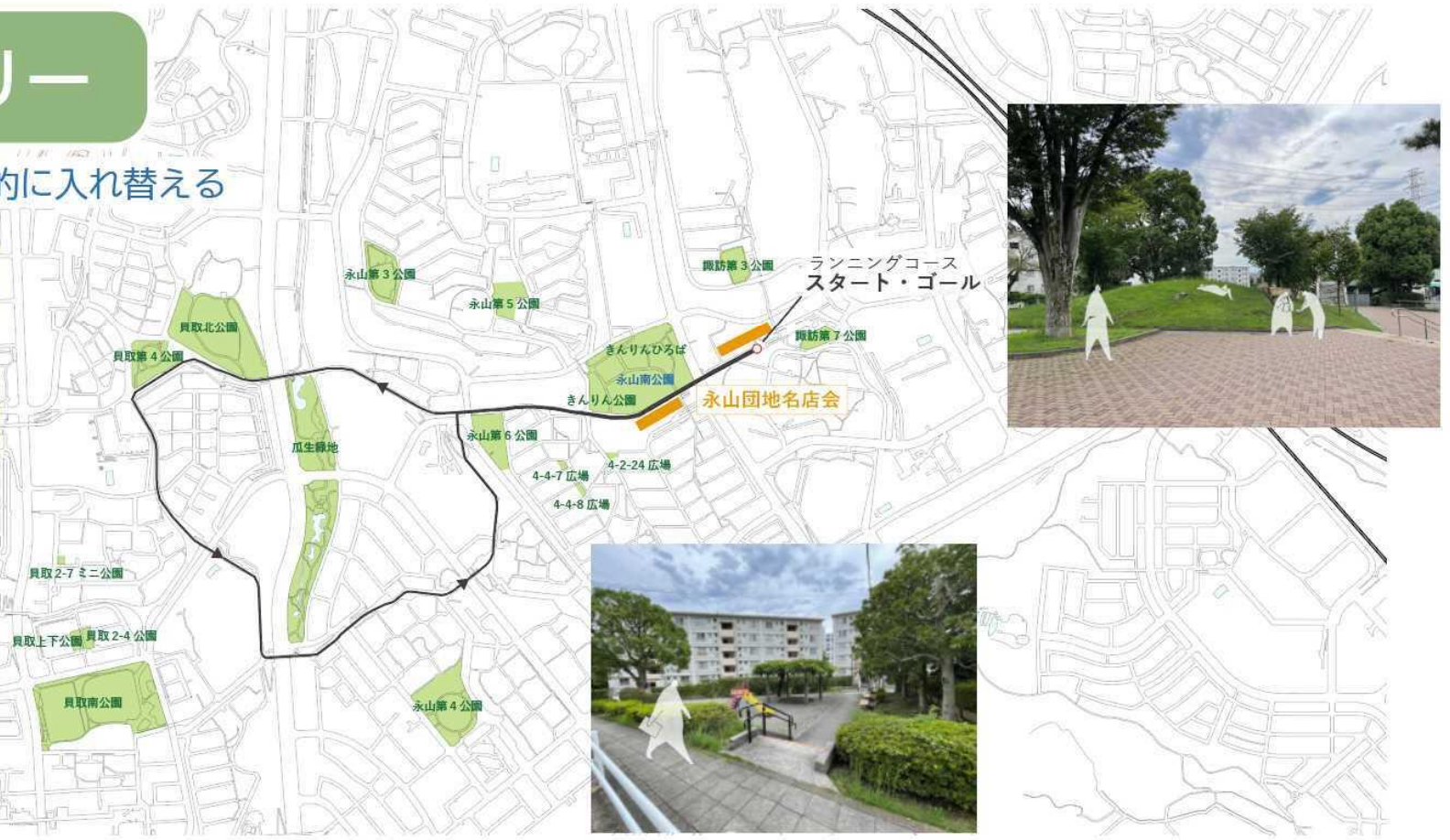




※スポットとなる公園は定期的に入れ替える



→団地内の小さな公園もちょうどいい  
スポットになる





### 3. 何をするのか

## たまるシェ

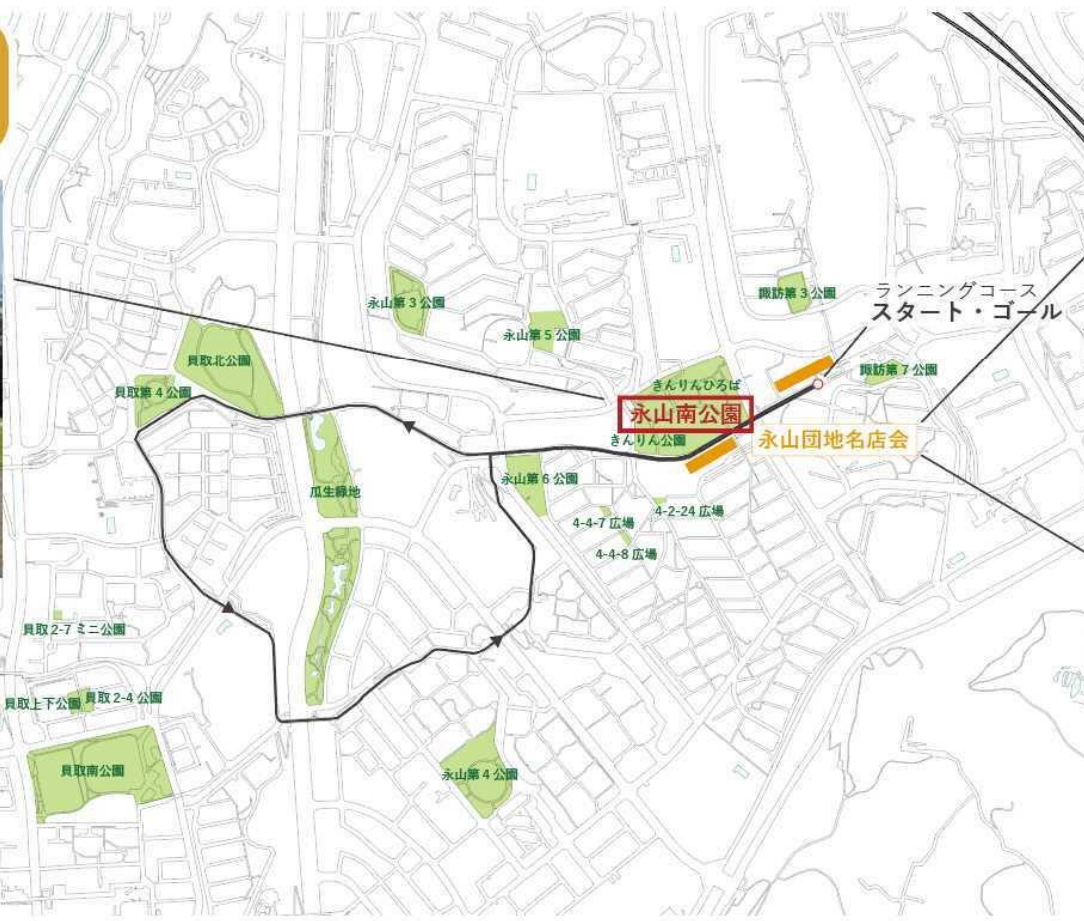


→永山南公園の広大な広場で開催

多摩市内の公園などでフードトラックトライアルがスタート！にんにくマシマシのG系ランチをレポ



フードトラックトライアルの会場



食事処「庵れすと」さん



カフェ「風とキャラバン」さん

→商店街にある店舗もマルシェに誘致



## 4. どんなまちづくりが出来るのか

### ■ このまちづくりの魅力①

多摩市にある資源のおかげで

**訪れるたびに違った楽しみを体験できる** こと



季節による景色の変化



アクティビティの変化



参加者

選択できる！

何度でも行きたくなるまちへ

## 4. どんなまちづくりが出来るのか

### ■ このまちづくりの魅力②

賑わいを失いつつあった

**商店街・団地周辺を再び活気づけられる** こと

たまるシェ

：商店街の近くの公園に設定（予定）

→全イベントの参加者が、商店街周辺に集まる

→さらに、周辺の店舗の参加も呼びかけ

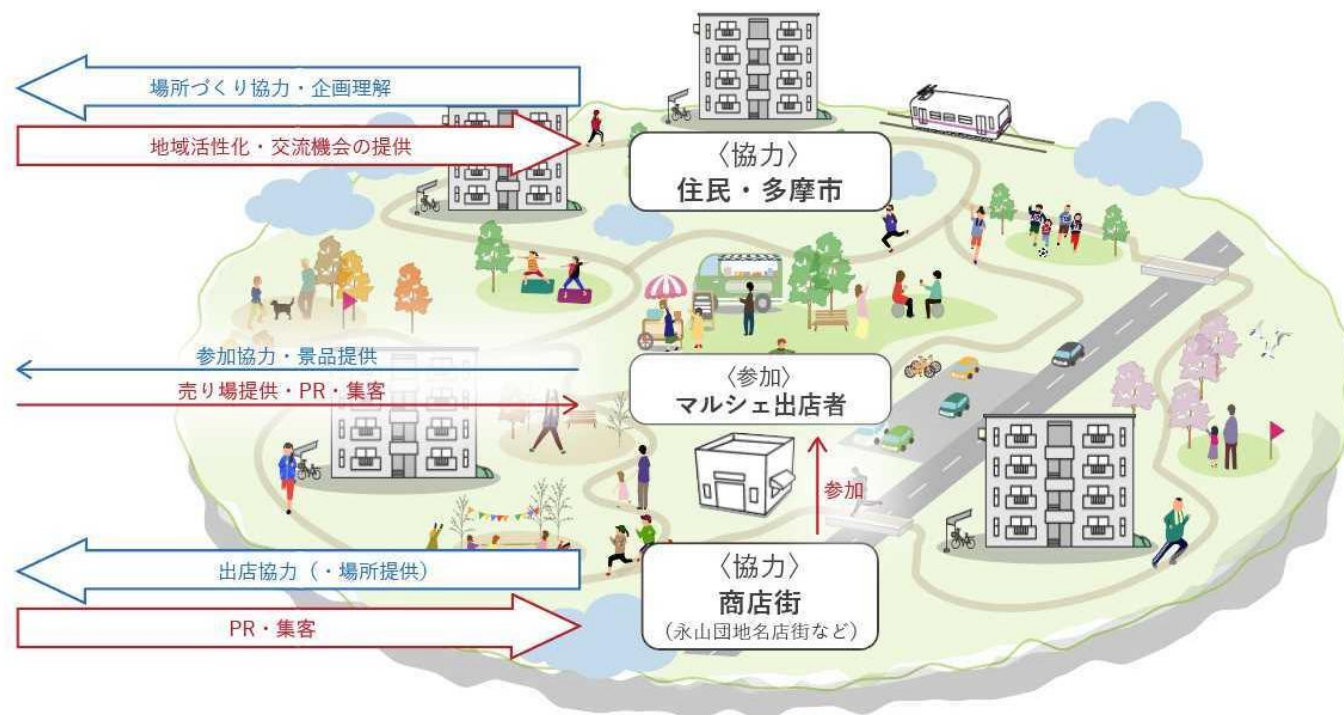
多くの人が参加し、活躍できるまちへ





## 4. どんなまちづくりが出来るのか

### プロジェクトに関わる人たち



#### 4. どんなまちづくりが出来るのか

多摩市にもとからある資源

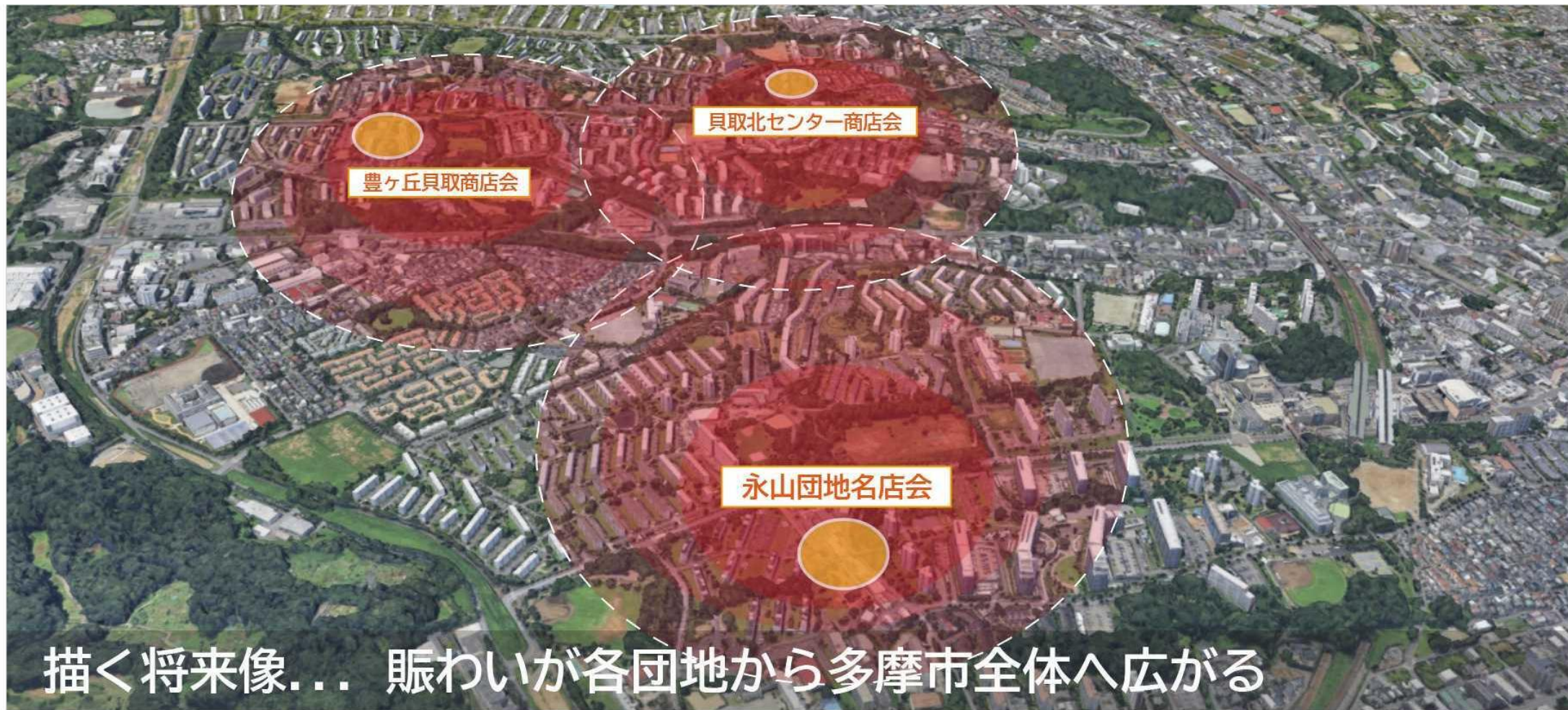
活用

新たな価値を付加するまちづくり

を実現



#### 4. どんなまちづくりが出来るのか





ご清聴ありがとうございました。

